



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 広島ガス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9535 URL <https://www.hiroshima-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中川 智彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務部長 (氏名) 大野 暢寛

TEL 082- 252- 3000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	22,353	4.1	704	22.6	718	27.4	384	32.9
2026年3月期第1四半期	21,473	3.2	909	30.7	989	20.3	572	15.6

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 602百万円 (1.0%) 2026年3月期第1四半期 596百万円 (46.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	5.59	—
2026年3月期第1四半期	8.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	125,562	74,990	57.1
2026年3月期	131,832	74,812	54.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 71,651百万円 2026年3月期 71,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	4.1	2,000	26.2	2,800	7.6	2,200	4.5	32.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	68,737,429 株	2026年3月期	68,737,429 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	1,856 株	2026年3月期	1,856 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	68,735,573 株	2026年3月期1Q	68,601,516 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,600	5.7	2,000	32.7	1,700	32.8	24.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(追加情報)	9
3. (参考) 個別業績の概要	9
2027年3月期第1四半期の個別業績	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の売上高は、LNG販売収益の増加等により、前年同四半期に比べ4.1%増加の22,353百万円となりました。

利益については、原料価格の変動が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益等により、営業利益は前年同四半期に比べ22.6%減少の704百万円、これに営業外損益を加えた経常利益は27.4%減少の718百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は32.9%減少の384百万円となりました。

(単位：百万円)

	前年同四半期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)	当四半期 (2026年4月1日～ 2026年6月30日)	増 減	率(%)
売上高	21,473	22,353	880	4.1
売上原価	14,383	15,363	979	6.8
供給販売費及び一般管理費	6,180	6,286	106	1.7
営業利益	909	704	△205	△22.6
経常利益	989	718	△271	△27.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	572	384	△188	△32.9

原油価格及び為替レート

	単位	前年同四半期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)	当四半期 (2026年4月1日～ 2026年6月30日)	増 減
原油価格 (JCC) (注)	\$/bbl	75	113	38
為替レート (TTM)	円/\$	145	159	14

(注) JCC(=Japan Crude Cocktail) 全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ガス事業

当第1四半期連結累計期間の都市ガス販売量は、大口を中心とした業務用販売量や卸供給等の販売量の増加等により、前年同四半期に比べ2.6%増加の104百万m³となりました。

売上高は、LNG販売収益の増加等により、前年同四半期に比べ3.0%増加の16,616百万円となったものの、原料価格の変動が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益等により、セグメント利益は70.2%減少の144百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウェイトが高く、ガス事業の性質上、売上高に季節的変動があり、冬期に多くの売上が計上されます。

(注) 本書面では、ガス販売量はすべて、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m³で換算して表しております。

都市ガス事業の概況

		単位	前年同四半期 (2025年 4 月 1 日～ 2025年 6 月30日)	当四半期 (2026年 4 月 1 日～ 2026年 6 月30日)	増減	率(%)
都市 ガス 事業	お客さま戸数	戸	417,934	418,883	949	0.2
	販売量	百万m ³	102	104	2	2.6
	家庭用	〃	24	23	△1	△4.3
	業務用（注）	〃	63	65	1	2.8
	卸供給等	〃	13	15	1	14.1
電力販売量		百万kWh	7	10	3	48.8
平均気温		℃	17.2	18.2	1.0	－
平均水温		℃	15.0	16.1	1.1	－

(注) 業務用は、商業用、公用、医療用及び工業用であります。

② L P G事業

売上高は、販売単価の上昇等により、前年同四半期に比べ2.8%増加の5,267百万円、セグメント利益は6.0%増加の467百万円となりました。

③ その他事業

その他事業は、建設事業、高齢者サービス事業等であります。

売上高は、建設工事の増加等により、前年同四半期に比べ44.2%増加の994百万円、セグメント利益は49百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,270百万円減少の125,562百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,448百万円減少の50,571百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ177百万円増加の74,990百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、57.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期の業績予想につきましては、2026年5月11日に公表した業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	14,898	14,600
供給設備	29,562	29,164
業務設備	4,144	4,142
その他の設備	11,595	11,570
建設仮勘定	9,446	7,885
有形固定資産合計	69,647	67,363
無形固定資産	735	831
投資その他の資産		
投資有価証券	17,087	17,648
長期貸付金	-	2,500
退職給付に係る資産	1,517	1,521
繰延税金資産	777	802
その他投資	3,738	3,692
貸倒引当金	△21	△24
投資その他の資産合計	23,099	26,140
固定資産合計	93,482	94,335
流動資産		
現金及び預金	18,514	14,979
受取手形、売掛金及び契約資産	7,801	6,883
商品及び製品	909	862
原材料及び貯蔵品	7,971	5,687
その他流動資産	3,204	2,842
貸倒引当金	△52	△29
流動資産合計	38,349	31,226
資産合計	131,832	125,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	17,882	15,182
ガスホルダー修繕引当金	522	565
保安対策引当金	342	313
器具保証引当金	148	143
退職給付に係る負債	294	296
資産除去債務	223	223
その他固定負債	1,952	2,090
固定負債合計	37,365	34,815
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,794	4,297
支払手形及び買掛金	7,179	6,443
短期借入金	-	140
未払法人税等	387	293
その他流動負債	6,293	4,580
流動負債合計	19,655	15,756
負債合計	57,020	50,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315	5,315
資本剰余金	1,311	1,311
利益剰余金	59,016	58,988
自己株式	△0	△0
株主資本合計	65,643	65,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,662	3,841
繰延ヘッジ損益	74	34
為替換算調整勘定	1,013	1,078
退職給付に係る調整累計額	1,111	1,082
その他の包括利益累計額合計	5,862	6,036
非支配株主持分	3,307	3,339
純資産合計	74,812	74,990
負債純資産合計	131,832	125,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	21,473	22,353
売上原価	14,383	15,363
売上総利益	7,089	6,990
供給販売費及び一般管理費	6,180	6,286
営業利益	909	704
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	119	123
雑収入	109	96
営業外収益合計	233	223
営業外費用		
支払利息	43	48
持分法による投資損失	46	89
雑支出	63	72
営業外費用合計	153	209
経常利益	989	718
税金等調整前四半期純利益	989	718
法人税、住民税及び事業税	198	237
法人税等調整額	141	52
法人税等合計	339	290
四半期純利益	649	427
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	572	384

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	649	427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	168	179
退職給付に係る調整額	△3	△29
持分法適用会社に対する持分相当額	△218	24
その他の包括利益合計	△53	174
四半期包括利益	596	602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	558
非支配株主に係る四半期包括利益	77	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

① 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ガス事業	L P G 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	15,864	5,060	549	21,473	—	21,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	262	64	140	466	△466	—
計	16,126	5,124	689	21,940	△466	21,473
セグメント利益又は損失(△)	487	441	△74	853	56	909

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額56百万円は、連結消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ガス事業	L P G 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,369	5,216	767	22,353	—	22,353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	246	51	226	524	△524	—
計	16,616	5,267	994	22,878	△524	22,353
セグメント利益	144	467	49	661	42	704

(注) 1 セグメント利益の調整額42百万円は、連結消去等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度から、従来報告セグメントに含めていなかった「その他」について量的な重要性が増したため、報告セグメント「その他事業」として記載する方法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,803百万円	1,822百万円

(追加情報)

ロシア・ウクライナ情勢を受けた会計上の見積り

当社はロシアからもLNGを輸入しておりますが、現状、滞りなく原料調達ができております。国際情勢による原料調達への影響を正確に予測することは困難であります。

当社グループでは、ロシアからの輸入を含むLNGの調達が継続すると仮定して各種の会計上の見積りを行っております。

3. (参考) 個別業績の概要

2027年3月期第1四半期の個別業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	16,227	3.4	136	△71.1	827	△11.0	738	△1.5
2026年3月期第1四半期	15,690	△6.0	472	△35.9	929	△20.0	750	△16.6